

目 次

研究班の構成-----	1
I . 総括研究報告	
水道事業の流域連携の推進に伴う水供給システムにおける 生物障害対策の強化に関する研究 -----	5
秋葉道宏	
II . 分担研究報告	
1 . 藻類発生予測モデルの構築 -----	15
秋葉道宏, 西村修, 佐野大輔	
2 . 国内外における生物障害に関連する事例調査 -----	21
秋葉道宏, 柳橋泰生, 浅田安廣, 井上拓也	
3 . カビ臭原因物質産生藍藻類のライブラリ作成に向けた実態調査 -----	31
秋葉道宏, 藤本尚志, 浅田安廣, 井上拓也	
4 . 浄水プロセスにおける障害生物の挙動解明 -----	41
秋葉道宏, 藤本尚志, 藤瀬大輝	
5 . 精密分析による水道水原水中溶存有機物の特性解析 -----	47
秋葉道宏, 越後信哉	
6 . 粉末活性炭処理に対する水道水源水質が及ぼす競合影響 -----	55
秋葉道宏, 下ヶ橋雅樹, 浅田安廣, 井上拓也	
7 . 高分解能質量分析計を用いた水道水生ぐさ臭原因物質の探索 -----	67
秋葉道宏, 高梨啓和, 小倉明生, 北村壽朗	
8 . 流域モニタリングネットワークのための簡便な生物障害検出方法の構築-----	77
秋葉道宏, 清水和哉, 藤本尚志, 高梨宏和	
III . 研究成果の刊行に関する一覧表 -----	83